

# 個別公共事業評価結果一覧

## ■平成23年度予算に係る再評価について

・評価指標として、本一覧においては、便宜上B/Cのみ記載しているが、事業評価の実施にあたっては、費用便益分析によりB/Cを算出するとともに、その他の定量的・定性的な効果や事業の実施環境等を総合的に勘案して評価を行っている。

### 【公共事業関係費】

#### 【ダム事業】

##### (補助事業)

都道府県 (実施箇所)	事業主体	事業名	全体事業費 (億円)	B/C	対応方針	備考
岩手県	岩手県	築川ダム建設事業	530	1.5	継続	
山形県	山形県	最上小国川ダム建設事業	64	1.3	継続	
千葉県	千葉県	大多喜ダム建設事業	159	—	中止	今後の治水対策のあり方に関する有識者会議のご意見を踏まえ、検討内容は、「中間とりまとめ」(※1)についてのパブリックコメントを行った際に有識者会議が示した考え方(※2)に沿って検討されたものであると認められる。 社会経済情勢等の変化を踏まえた検討結果に基づく検討主体の対応方針「中止」は妥当であると考えられる。 よって、補助金交付に係る対応方針については「中止」とする。
兵庫県	兵庫県	金出地ダム建設事業	170	1.9	継続	
兵庫県	兵庫県	武庫川ダム建設事業	290	—	中止	今後の治水対策のあり方に関する有識者会議のご意見を踏まえ、検討内容は、「中間とりまとめ」(※1)についてのパブリックコメントを行った際に有識者会議が示した考え方(※2)に沿って検討されたものであると認められる。 社会経済情勢等の変化を踏まえた検討結果に基づく検討主体の対応方針「中止」は妥当であると考えられる。 よって、補助金交付に係る対応方針については「中止」とする。
兵庫県	兵庫県	西紀生活貯水池整備事業	54	1.6	継続	
和歌山県	和歌山県	切目川ダム建設事業	159	1.2	継続	
高知県	高知県	和食ダム建設事業	128	3.0	継続	

※1:「今後の治水対策のあり方について 中間とりまとめ」(平成22年9月 今後の治水対策のあり方に関する有識者会議)

※2:社会情勢の変化等により、検証主体自らが検証対象ダムを中止する方向性で考えている場合には、従来からの手法等によって検討を行うことができる。